

# 国勢調査

の回答に  
ご協力をお願いします

令和2年10月1日現在で、日本に住むすべての人（外国人を含む）と世帯を対象に国勢調査を実施します。

国勢調査によって得られるさまざまな統計情報は、行政の基礎資料として利用されるほか、学術、教育、企業など幅広い分野で利用され、私たちのより良い暮らしや住みよいまちづくりに活かされます。

国勢調査コールセンター  
☎ 0570-07-2020  
国勢調査実施本部事務局  
(文化企画課行革統計係)  
☎ 57-7122

## 回答までの流れ

回答はかんたん便利なインターネットで

### 1. 調査書類の配布

時期 9月上旬～中旬

国勢調査員がすべての世帯を訪問して、調査書類を配布します。



### 2. 調査票の回答

◆ インターネットで回答する場合 回答期間 9月14日(月)～10月7日(水)

I アクセスする

II ログインする

III 回答する

自宅に調査書類が届いたら、回答サイトにアクセスします。



調査書類の中の「インターネット回答利用ガイド」に記載されている「ログインID」と「アクセスキー」でログインします。

画面の案内にそって、国勢調査に回答します。最後にパスワードを設定し、送信します。



◆ 調査票（紙）で回答する場合 回答期間 10月1日(木)～7日(水)

インターネットでの回答が難しい人は、国勢調査員が自宅に訪問して調査票を回収します。郵送提出を希望する人は調査員にお伝えください。

## 国勢調査に関するQ&A

Q 感染症対策は？

A. 調査員はマスク着用、手指の消毒など感染症対策を十分に行っています。接触機会を少しでも減らすために、インターネット回答にご協力ください。

Q 調査員ってどんな人？

A. 総務大臣に任命された非常勤の国家公務員で、調査書類の配布・回収などを行います。調査活動中は、必ず顔写真付きの「調査員証」を携帯しています。

Q 私たちの個人情報を守られるの？

A. 調査関係者が調査で知り得た内容を他に漏らしたり、調査票を統計以外の目的に使用したりすることは法律で固く禁じられています。

不審な電話や調査員に注意してください

国勢調査では、金銭を要求したり、銀行口座の番号などを聞くことはありません。

国勢調査連載

## 令和最初の国勢調査 第7回 国勢調査員

調査員が各自宅を回って調査票の配布や回収を行う調査方法（現在は郵送やインターネットでの回答も可能）は100年前から変わっていません。当時は「文字を解し、事理に通じ、名望ある者」という選考要件のもと、小学校教員、青年会幹事、町内会役員など約26万人が第1回調査員に任命され、その胸には記念章が下げられました。

前回（平成27年）は全国で約70万人が従事。今回荒尾市でも約300人が調査員証を首から掛け、調査に伺います。次回は「国勢調査、いよいよ実施」を掲載。

## まちの話題

7/27

### ふるさと荒尾から元気をお届け

～荒尾産の米と海苔を学生のみなさんへ～

▶発送作業をする農家の濱崎さん  
(左)と市職員



市では新型コロナウイルスの影響で、アルバイトなどができずに困っている学生を支援するため、「荒尾ふるさと元気便～米&海苔～」を実施し、米と焼海苔のセットを無料で届けました。

初発送の作業を行った地元の米生産者、濱崎仁道さんは「大変だと思うが地元の米と海苔で元気になってほしい」と話していました。

市内外から約380人の申し込みがあり、合計で米を約1,900キロ、焼海苔約19,000枚を発送しました。

8/5

### 豪雨被災者のために役立てて

～災害義援金の贈呈～

▶右から谷口幹事、甲斐田会長、浅田市長、清田社会奉仕委員長



令和2年7月豪雨で被災した人たちの支援に役立ててほしいと、荒尾ロータリークラブから義援金の贈呈がありました。

荒尾ロータリークラブは国際的な社会奉仕連合団体「国際ロータリー」の単体クラブで、昭和53年に発足した歴史ある団体です。

甲斐田誠義会長が「地域のため少しでもお役に立てることがあれば」と寄附への思いを話すと、浅田市長は「被災者へ行き渡るよう大切にに使わせてもらいます」と感謝を伝えました。

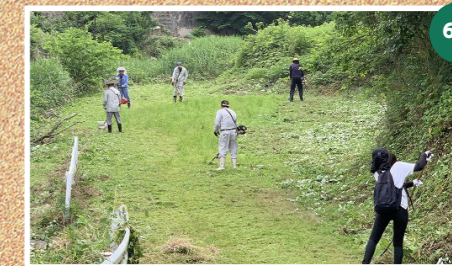
## 地域の活動 掲示板

カライモ苗床撤去作業



府本地区協議会

ホテル観賞会会場整備



平井地区協議会

さくら農園整備



桜山げんきかい

